

公選法違反の疑いで  
銚子市長を書類送検

越川信一銚子市長(53)が平成25年の市長選に絡み、社長を務めていた日刊紙「大衆日報」で自身に有利になる記事を掲載したとして、県警に公職選挙法違反の疑いで書類送検されたことが12日、県警への取材で分かった。書類送検は10日付。

県警などによると、書類送検容疑は25年、市長選に当選するために社長の立場

を利用し、新聞で自身の政  
策を詳しく報じるなどして  
公正な選挙を妨げたとして  
いる。市民が昨年、県警に  
告発していた。

越川市長は25年3月末ま  
で大衆日報社の社長を務  
め、同年4月の市長選で現  
職を約700票差で破り初  
当選した。

越川市長は取材に対し  
「対立候補の主張もバラ  
スを取って多数掲載されて  
いた。疑いをかけられるよ  
うなことはない」と話し  
た。